

第1回

ワークショップ ふりかえり

のせのセッション

旧久佐々小学校体育館が、
図書館として生まれ変わります！

「あんな時間を
能勢に過したらい！」

「能勢にこんな図書館が
あればいいのこ！」

「のせのセッション」って何？

能勢町では、旧久佐々小学校体育館「敬愛舎」を生涯学習センター（図書館）として改修するにあたり、単に「本を借りる・本を読む」だけの場所ではなく、子どもから大人まで気軽に立ち寄り、様々な学び・出会い・交流が生まれる“新しい図書館”にすることをめざしています。そのために、これからも能勢町で学び、暮らすみなさんと一緒に、能勢町の未来を対話（セッション）しながら、いろいろな想いを“のせ”で、つくっていきたいと考えて立ち上げたのが、この取組です。

令和7年度は計3回のワークショップを予定しています。みなさんが暮らしの中で感じる能勢町のいいところや変えたいところを振り返り、将来はどんな町にしていきたいか、能勢の未来の図書館はどんな場所にしたいかについて話し合います。

令和7年度ワークショップスケジュール 「能勢にこんな図書館をつくりたい」

第1回

令和7年12月13日（土）
【テーマ】
能勢での過ごし方
を見つめ直そう！

第2回

令和8年1月31日（土）
【テーマ】
未来の能勢での過ごし方
を想像しよう！

第3回

令和8年2月28日（土）
【テーマ】
能勢の未来の図書館を
考えよう！

第1回ワークショップを開催しました

令和7年12月13日（土）に能勢町役場にて第1回のワークショップを行いました。当日は、幅広い世代で構成される28名の方に参加いただき、活発なご意見を頂きました。

まず、参加者は4つの班に分かれて、名札代わりの「のせのセッションワーク本」づくりからスタートし、ブックの中に、今後の「のせのセッション」の取組に対する所信表明をして頂きました。

続いて、「能勢での過ごし方を見つめ直そう」というテーマで、「能勢での過ごし方で好きだなあと思うシーン」「勢での過ごし方の中でもっとよくしたいと思うシーン」において登場する「人」「場所」「時間」を考えて頂きました。

ワークショップの内容

① アイスブレイク

→ 「のせのセッションワーク本」をつくり自己紹介を行う

② 新しい図書館づくりに関する事業説明

→ 本事業の趣旨や経緯の説明

③ ワーク1「所信表明をしよう」

→ 「能勢にこんな図書館をつくりたい！」をのせのせ本に書き込む

④ ワーク2「能勢での過ごし方を見つめ直そう」

→ 能勢での過ごし方を見つめ直し、「人」「場所」「時間」のワークカードをつくる

⑤ 全体共有

→ 各グループの意見を発表する

ワークショップの様子



能勢での過ごし方を見つめ直そう

各グループで検討した『ワーク2「能勢での過ごし方を見つめ直そう」』のまとめを紹介します。能勢で過ごす時間の中で「好きだなあと思う情景」「もっとよくしたいと思う情景」を思い浮かべてもらい、そのシーンに登場する「どんな人が?」「いつ?」「どこで?」を話し合いました。

A グループ

あなたが能勢で過ごす時間の中で、好きだなあと思う情景を思い浮かべてください。

【思い浮かべた情景】	【どんな人が?】	【いつ?】	【どこで?】
子供が遊ぶ様子を眺めている情景	大人たち	昼間	家の中や外
農作業の情景	地域の人	午前中	畑
のんびり外の景色を眺めている情景	社会人	休日の夕方	家
本を読む情景	北摂の人	日中 (夏と冬を除く)	大げやき
井戸端会議の情景	おばあちゃんたち	夕暮れ時	野菜直売所
花火や蛍を見る情景	能勢の住民	一日中 (朝から夕刻)	花火や蛍を見る
挨拶をする情景	学生たち	部活終わり	学校

あなたが能勢で過ごす時間の中で、もっとよくしたいと思う情景を思い浮かべてください。

【思い浮かべた情景】	【どんな人が?】	【いつ?】	【どこで?】
素敵な場所(私有地)に入れない情景	誰でも	いつでも	気になる場所
遊びにくい情景	子供たち	昼間	家の近く
車道に広がって走る情景	自転車に乗る人	休日	道
挨拶できない情景	世代が異なる 地元の人	日中	道
一人での情景	一人住まいの方・高齢者・車を使えない方	日中から夜	家の中
坂を上っている情景	豊中高校能勢分校の生徒	登下校時	名月峠
生い茂った植物で歩行者を視認しにくい情景	特になし	運転中	道路

B グループ

あなたが能勢で過ごす時間の中で、好きだなあと思う情景を思い浮かべてください。

【思い浮かべた情景】	【どんな人が?】	【いつ?】	【どこで?】
散歩をしている情景	おばあさん 	夕方 	長谷川 
おしゃべりの情景	大げやきに来られる仲間 	週末 	大げやき 
外の景色を眺めながら趣味時間を過ごす情景	自分 	休日の昼間 	山が見える自宅の窓辺 
すれ違いの情景	歩いている人 	夏の朝早く 	片山地域の川沿い 
会話する情景	お客さん 	夕方 	ノセボックス 
何も無いけど自然のものを使って遊ぶ情景	子ども 	土・日 	畑 
集まって学ぶ情景	学びを求めている人 	日没 	跡 

あなたが能勢で過ごす時間の中で、もっとよくしたいと思う情景を思い浮かべてください。

【思い浮かべた情景】	【どんな人が?】	【いつ?】	【どこで?】
遊ぶ場所が少ない情景	子どもたち 	放課後 	浄るりシアター前の広場 
歩いている情景	小学生 	放課後 	通学バスを降りて家までの道 
遊んでいる情景	子ども 	夕方 	道 
バスで移動する情景	能勢に来られる方 	日昼 	全域 
伝統料理を伝えられない情景	能勢の人 	季節の折々 	料理をする 
集まって会話できない情景	高齢者 	昼 	会話する場所 
井戸がない情景	能勢の人 	災害時 	図書館の前 

Cグループ

あなたが能勢で過ごす時間の中で、好きだなあと思う情景を思い浮かべてください。

【思い浮かべた情景】	【どんな人が?】	【いつ?】	【どこで?】
自然の中で遊んでいる情景	子ども達 	休みの日 (土・日) 	自然の中 
夕日の中散歩する情景	親子 	夕暮れ 	田舎の道 
ししまいで各家をまわる情景	子ども達 	11月のこの日 	家 
釣りをして笑っている情景 (釣れなかったけど)	中学生達 	夕方 	川 
地域の人が子どもに声をかけている情景	地域の人 	子どもと外出中 	買い物先で 
読み聞かせをしている情景	小さなお子さんの保護者 	土曜日の11時 	図書室 
農作業をしている情景	農家の人 	朝 	田畑 
世間話をしている情景	おじいちゃん 	朝 	スマイル or ファミマのイートイン 
世間話をしている情景	奥様方 	出荷のあと 	道の駅 

あなたが能勢で過ごす時間の中で、もっとよくしたいと思う情景を思い浮かべてください。

【思い浮かべた情景】	【どんな人が?】	【いつ?】	【どこで?】
一人でゲームしている情景	子ども・孫 	休みの日 	学校以外・家 
バスを待っている情景	高齢者・車に乗れない人 	いつも 	バス停 
行くところがなく家にいる情景	親子 	日中 	家 
車で移動する情景	自分 	毎日 	車 
テレビを見ている情景	老人達 	ずっと 	家 
一人で遊んでいる情景	子ども 	休日 	家・玄関先 

D グループ

あなたが能勢で過ごす時間の中で、好きだなあと思う情景を思い浮かべてください。

【思い浮かべた情景】	【どんな人が?】	【いつ?】	【どこで?】
遊んでいる情景	子連れの家族 	昼間 	冒険の森 
虫を探して遊んでいる情景	子どもたち 	真夏 	ひまわりがいつぱいの田んぼ 
川遊びをしている情景	子連れの家族 	夏の暑い時間帯 	行者山のふもとの木陰の涼しい沢 
地区の祭を楽しんでいる情景	子どもから大人 老若男女 	10月のある日 朝から昼まで 	さとおか防災コミュニティセンター 
パレードしている情景	のせ保育所の子どもたちと先生たち 	ハロウィン 	田んぼの間の道 (保育所～ノセボックス) 
顔と名前を憶えて話しかけてくれる情景	スーパーの店員 	買い物に行ったとき 	ノセボックス 
ツーリングしている情景	犬好きの移住者 	車やバイクを運転している 	のどかな道 

あなたが能勢で過ごす時間の中で、もっとよくしたいと思う情景を思い浮かべてください。

【思い浮かべた情景】	【どんな人が?】	【いつ?】	【どこで?】
地元の人との関わりがなく孤独な情景	移住者 	いつでも 	どこでも 
地域のことかわからず困っている情景	移住者 	いつでも 	どこでも 
1人で親の迎えを待っている情景	子ども 	昼間 	道沿い 
頭や身体を使って遊び場所がなくつまらなさそうな情景	親子 	休日 	どこにも 
外でおしゃべりしている情景	自分と知り合い 	夕方 	ノセボックスの木の下 
1人で過ごしている情景	独居の高齢者 	日中 	家の中 
ごみを捨てている情景	能勢に遊びに来た人 	土日祝 	和田の自動販売機のところ 

「のせのセッションワーク本」を作ります

「のせのセッションワーク本」は、ワークショップ参加者の名札でありながら、新しい図書館づくりへの想いを“のせて”いく、全8ページのアイデアブックです。アイデアや気づき、ひらめきを重ねながら、全7回のワークショップを通して、参加者それぞれの「のせのせ本」を少しずつ完成させていきます。

